

立正地理学会

1958年度研究報告

目次

論説

H. Omura : A brief sketch of the geographical features of the South China (1)

川崎 逸郎 : 下総台地の先導谷
—地形編年の構想— (15)

短報

須藤 万治 : 赤城山麓扇状地の土壤侵蝕と地力 (24)

中島 秀則 : 愛媛県道後平野南緑丘陵地の断層地形 (25)

竹内 善也 : 瀬戸内海沿岸におけるオリーブ栽培(一), (二) (26)

川松 由金 : 地理的にみた神籠石と猪土手 (31)

要旨

吉田 治郎 : 金光門前町の特色 (34)

三浦 鉄郎 : 秋田県における一向宗の分布とその移動に関する
地理学的意義 (36)

稲永 幸男 : 本邦都市の類型化
—通信発生及び交流のための— (第1,2報まとめ) ... (38)

大越 勝秋 : 大阪市の条里遺存の坪名
—摂津東部の条里遺制補遺(二)— (40)

大槻 徳治 : 後進国の地理的性格 (40)

長沢 秀弥 : 室蘭港の現況 (41)

有賀 密夫 : 湘南東部砂丘地域の変貌 (42)

氏家 武 : 関東西北麓の集落にみられる家屋構造の類型と
その分布予察 (43)

小仲 和夫 : 川崎市における養豚について (43)

加賀谷 一良 : 裏縦貫線強化と地域構造の変質 (44)

小此木 房雄 : 観光地域の性格
—江の島の場合— (45)

紹介

服部 銈二郎 : 一般工業地理学について (オトレンバー) (45)

故原田清君追悼文 (田中啓爾)

学会消息

立正地理学会

立正大学地理学教室